

一般質問

宮本
議員

○人口問題と松浦市の未来について

質 松浦市は今のままで推移したら消えてなくなるのではないかと思っています。今の人口2万3千人をあらゆる手段を講じてでも死守するんだと、今の人口を減らさないように努力しているんだという姿勢が今の市政は市民の目から見えないような気がするのです。昨年の6月議会で地域別に委員会を作って、市民と一緒にどうしたら出生率を上げることができるのか、どうしたら人口減少を食い止めることができるのか。意見を聞くように提案しました。

現状は人口が減り続けている、松浦市の人口減少にどのような手を打って歯止めするのか、市長に質問します。

市長 昨年、地域的な取り組みをしたかどうかというご提案をいただいたときに、産業の振興ということを優先に取り組んでいきたいとお答えしましたが、やはり松浦市の基幹産業である農業、漁業の振興、そして働く場所の確保ということでは、即効性がある企業誘致、あるいは既存の企業の振興ということを経営として産業別の振興に取り組み、このことは市民の皆様のご理解を頂く必要が

あると申し上げてきました。
今、人口減少対策については、まち・ひと・しごと総合戦略に掲げる各種の施策を実行していくことが重要であるということで取り組んでいるところですよ。

○福島鷹島の発展と両支所長の役割について

質 両支所長の役割は市長の代理とされている。地域のオピニオンリーダーを集めて年に2、3回でも地域の活性化をどうするかという地域検討委員会を、我々議員も呼んで議論をしようという権限を、支所長に与えるよう役割と権限について再検討する必要があると考えますが、市長の見解をお願いします。

市長 福島・鷹島の支所長の役割としては、市の事業及び窓口サービス等の指揮監督。地域振興のための事業、取り組み、提案、あるいは緊急時の初動対応の指揮。また、地域住民の要望や意見の取りまとめや、それを施策へ反映すること。さらに市の全体事業への参画に取り組みと同時に、合併当初から1市2町の融和ということについての支所管内のかじ取りも主な役割です。本庁から距離があるため、夜間あるいは閉庁時における緊急時の対応についても極めて両支所長の役割が大きいと思いますので、支所機能の明確化、分担を示すことが課題と思っています。

一般質問

徳田
議員

○観光モニユメント等の設置について

質 西九州道が調川・松浦まで開通すると車の流れが変わります。シンボルモニユメントや案内看板を新たに設置することはできませんか。

食と観光のまち推進課長 インターの出口も含め、どのような場所にとの設置が効果的か検討し、設置に向け取り組みたいと思っています。

質 鷹島肥前大橋付近の道路沿線にトラフグやマグロのモニユメントか看板の設置ができませんか。

食と観光のまち推進課長 鷹ら島の入り口には鷹島物産(株)さんが大きな看板を立てておられますし、阿翁浦漁港にはトラフグのモニユメントも設置しているため、今後必要であれば検討していきます。

質 福島のクルマエビのモニユメントは傷んでいます。モニユメントか両面看板で新しく建替えができませんか。

食と観光のまち推進課長 現在のモニユメントは改修したいと考えています。

質 学校跡地の活用について
養源小学校跡地活用のアンケート

ト結果はどのようになりましたか。
政策企画課長 アンケートの結果、地域コミュニティ施設と体験交流施設の2つが多数意見でした。

質 熊本県では、宿泊施設に活用してあります。生け垣を低く剪定し、夕日や棚田を見ながら食事や宿泊ができる施設はできませんか。

政策企画課長 宿泊施設としての活用は、つばき荘や福島体験振興会での受け入れが可能であることから、これらと併せての検討が必要です。

質 福島小学校跡地への保育園移転計画の進捗と今後の予定は。新年度からの開園を希望します。

子育て・こども課長 今、測量、分筆登記の手続に入っており、夏までには補助金が交付決定予定です。

質 支所と公民館の機能を持った施設の計画はどうですか。

市長 支所と公民館を併設し、有事の際の一時避難所の機能を備えた施設を検討しているところです。

質 福島中学校跡地、校舎及び体育館跡地の活用はどうなりますか。

市長 校舎敷地は当分の間サブグラウンドとして使用し、将来的にはプール整備を考えており、体育館跡地は駐車場として整備予定です。

質 記念として残して欲しいものは、関係者や地域住民、OBなどの意見を聞く考えはありますか。

教育総務課長 皆様の要望に沿って残せるものは残していきたいと考えています。